30th ADFEST

Young Lotus Workshop2027 開催概要

■開　催　日　YLW：2027年3月16日～18日　　ADFEST会期：3月18日～20日

■開　催　地　タイ・パタヤ

■目　　的

1. 効果的なコンセプトを開発できるクリエイターを鍛える。
2. アジア地域内の若いクリエイターをサポートする。
3. アジア地域内の広告産業が世界市場で戦えるようサポートする。
4. 最優秀のヤング･クリエイティブ・チームを選出し、登場させる。
5. 若いクリエイターのチームワーク力を鼓舞する。

■参加者特典

1. アジア地域からのベストクリエイターたちと協働する機会を得る。
2. 世界的な広告界の講師たちからのノウハウを学べる。
3. 成功したクリエイターから直接その技術やヒントを学ぶことができる。
4. 業界の仲間と出会い、相互の関係作りを行える。
5. チームワーク力をつけることができる。

■参加予定国

インド、韓国、日本、インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナム、シンガポール、フィリピン、スリランカ、中国、台湾、パキスタン、バングラデッシュ、オーストラリアなど

■アジェンダ（予定）

Day０　3/15 Mon　ADFEST各部門の審査風景を見学　**【NEW】**
Day1　3/16 Tue　ワークショップ
Day2　3/17 Wed　ワークショップ～ブリーフィング(正午)～課題制作作業
Day3　3/18 Thu　課題作品提出(正午)～プレゼン～審査･ファイナリストチーム発表

※3/15夜にウェルカムディナーがあります。（航空便の関係で日本出発は3/14となります）
※優勝チームの発表は、3/20 ADFEST内のアワードプレゼンテーションで行われます。
※ホストエージェンシーは未定

ご注意

・ワークショップ及びブリーフィングは英語で行われ通訳はありません。
・制作作業に必要なパソコンは持参となります。その他は現地にて用意する予定。
・課題によっては画像編集ソフトの操作が必要な場合があります。

参加資格

1．所属会社

・全日本広告連盟（以下、全広連）加盟 37 広告協会の会員会社・支社及び営業所所属の方。
・非会員社の方も有料にて応募可能です。
ご自身が会員社所属かどうか分からない場合は、全広連までお問い合わせください。
（6．「作品審査料」を参照）

2．年齢・業務経験年数

1. **1996年3月21日以降生まれ（2027年3月20日時点で30歳以下）**
2. **1年を越える広告関連業務経験がある**　実務経験がない2026年新入社員の方は参加できません。
【ご注意】　国内選考へは広告関連業務経験１年未満の方でも挑戦していただけますが、業務歴が全くない場合は、ADFEST公式の参加資格として日本代表チームには選出されません。ご了承ください。
3. **2名1チーム**　　職種は問いません。

3．過去の日本代表経験者

より多くの方にワークショップに参加できる機会を与えるため、過去に日本代表になったことがある方は再び参加することはできません。

4．１社からエントリーできるチーム数

チーム数の上限は設けていません。別々の会員会社所属の組合せによるチームの応募も可能です。
【例】Ａ広告会社のコピーライターとＢ制作会社のアートディレクター　など

5．英語力

タイ･パタヤ現地でのワークショップ・課題制作・プレゼンなどは、すべて通訳なしの英語で行われます。相応の英語力が必須となることに充分ご留意の上、日本国内選考への応募を検討してください。

6．作品審査料

全広連加盟 37 広告協会の会員会社の方は無料です。
非会員会社からの応募に関しては、審査料として **1 名につき 5,500 円（税込）**かかります。請求書は 2027 年 1 月末に非会員社の参加者に個別に発行します。（入金締切 2/末厳守）
【例】①非会員会社同士のペア　　5,500 円×2 名　11,000 円
②非会員会社＋会員会社のペア　非会員社の方の作品応募料 5,500 円、会員社の方は無料

▶自分が会員社かどうか分からない場合はこちらのフォームから問い合わせてください。
https://questant.jp/q/ylw2027inquiry

7．日本代表チーム

・日本代表として選出されるのは１チームです。
・選出後に、YLW2027 へ派遣のための説明会をオンラインで行いますので、必ず参加してください。
・帰国後に機関誌「全広連」掲載用のレポート記事を提出していただくなど、1 年通して ADFEST や YLW を盛り上げるためにいくつかご協力いただきます。ご協力いただくところまで含めて、代表をご受諾下さいますようよろしくお願いします。

特　典

▶日本代表チームへの特典！

1. 羽田－バンコク間のエコノミークラス航空運賃を全広連が負担します。
   （日本国内移動に要する費用は自己負担）
2. パタヤ滞在費、宿泊費、朝食、及びADFEST登録料はADFEST事務局が負担します。
   (滞在はADFEST事務局指定ホテルで2名1室利用。同室メンバーは同事務局が無作為に選出)
3. ワークショップ前日に、実際のADFEST各部門の審査風景を見学できます。【NEW】

【ご注意】　タイは旅券の残存期間が入国後６ヶ月以上必要です。事前に確認しておいてください。

▶国内選考参加全チームへの特典！（ADFEST 登録料割引適用）

通常、ADFESTは29歳以上（1998年3月20日生まれまで）の方は「Full料金」、学生を除いた28歳以下（1998年3月21日以降生まれ）の方は「Young料金」が登録料としてかかりますが、本選考に参加した方は、**「Student料金」**が適用されます。ぜひこの制度をご活用いただきADFESTを現地で体験してください！　【ご注意】日本代表チームは登録料免除

PACKAGE/ FEES	EARLY BIRD RATE BY 15Th Jan.	REGULAR RATE BY 17th Mar.	ON-SITE RATE FROM 18th Mar.
Full Delegate	THB　37,000	THB　39,000	THB　41,000
Young Delegate	THB　27,000	THB　29,000	THB　31,000
Student	**THB　17,000**	**THB　19,000**	**THB　21,000**

エントリー方法及び選考方法

１．選考方法

２段階選抜方式での選考となります。第一次選考で、３～５チームをファイナリストとして選出します。選ばれたファイナリストは、その後審査員協力のもと行われる最終選考に参加していただき、日本代表１チームを選出します。研修事業としての充実化を図るとともに、より本選で勝てるチームの選考を狙いとしています。

２．エントリー方法

①ＷＥＢから1チームずつエントリーする。
エントリーサイト：**https://questant.jp/q/ylwjapanround2027**
右記の二次元コードからもエントリーサイトにいけます。

②個人または会社ごとに参加チームのリストを取りまとめる。
全広連のホームページからフォームをダウンロードし下記にメールで送ってください。
送り先：**younglotus@ad-zenkoren.org**
▶①②の締切：2026年12月18日（金）23:59まで

エントリーフォームを提出していただいたのち、記載いただいた内容を確認します。不備がなければ「エントリー受付完了」メールを全員に対して送ります。このメールをもって正式に受付完了となります。不明点がある場合は、メールかお電話で全広連より確認させていただきます。
▶「エントリー受付完了メール」：2026年12月24日（木）予定

３．一次選考オリエンテーション

現地でのワークショップの進行はすべて通訳なしの英語で行われるため、国内選考作品制作のためのオリエン資料は英文にて参加者全員にメールで送付します。(質問は受付けません)
▶第一次選考オリエンシート送付：2027年１月7日（木）12:00頃

4．一次選考作品提出

作品はＢ４サイズ横・1枚、ＪＰＥＧ形式(３MB以内、解像度300dpi)で提出してください。提出は作品のみで、コンセプトボード、制作意図等の提出は不可です。
なお、作品内のコピーはすべて英語表記のこと。ボディコピーなどもすべて同様です。日本語を含む英語以外の表記は失格となります。

▶作品提出締切：2027年１月15日（金）17:00厳守

5．選考作品用写真素材の提供　【特典】

国内選考作品用アートワーク素材として、デジタルメディアのプロバイダー、「Getty Images」が、第一次選考、最終選考共に、オンラインダウンロードによる写真素材を無償で提供いたします。写真はYoung Lotus Workshop2027選考用作品の提出目的にのみに提供されますが、作品への使用は必須条件ではありません。**ダウンロード時に必要なID・パスワードは、参加チームごとにメールでご案内します。**

▶ID・パスワード送付　：2027年1月5日（火）、6日（水）

Provided by gettyimages

【ご注意】　参加希望者は、素材使用する・しないに関わらず、別紙**「ゲッティイメージズジャパン 素材使用に関する同意書」**をお読みになり、必ず同意していただく必要があります。内容をご確認いただきましたら、エントリーフォーム内の『「ゲッティイメージズジャパン 素材使用に関する同意書」について』欄の【同意する】にチェックを入れる、または WEB エントリー画面の【同意する】をチェックを入れてください。同意がない場合は、本選考に参加いただけません。

6．提出作品の企画案権利帰属

一次、最終の両国内選考で制作した作品について、企画案の権利は制作チーム二人に帰属するものとします。但し、素材使用に関しては上記同意書に準ずるため、企画案の使用を希望される場合は、事前に必ず全広連までご連絡ください。

7．PreADFEST2027　～ファイナリストチーム発表のイベント！～

今回で20回目となる**PreADFEST2027**にて、第一次選考によって決定したファイナリスト３～5チームを発表します。応募された全作品を会場で展示し、当日は国内選考の審査員にも参加いただいて直接自分の作品を講評してもらうことができます。詳細は選考参加者全員にご案内します。

▶開催日時：2027年2月1日（月）19:00～予定　　会場：東京・新橋

8．最終選考

ファイナリストチームには、事前に提供する新たなオリエンに基づいて作品を提出していただきます。最終選考では、審査員の前で実際に英語でプレゼンしていただきます。詳細なスケジュールは、別途ファイナリストチームにご案内します。全広連ホームページにも掲載します。

▶最終選考日：2027 年 2 月 10 日（水）午後　　会場：東京・東銀座

【ご注意】対面のみ、オンライン参加不可

9．日本代表チームの発表

日本代表チームが決定しましたら、国内選考参加者、各社ご担当者にはメールにてご報告します。全広連ホームページでもご報告します。

▶日本代表チーム発表：2027年2月12日（金）

10. 審査員紹介　（全7名／敬称略／順不同）



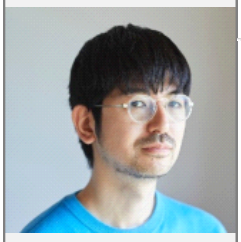
鏡 明　ドリル

電通卒業後、現在ドリル顧問。
アドフェスト、カンヌ、ワンショー、D&AD、クリオなど審査員。
アジア人初めてのアドフェスト審査委員長、東アジアから初めてのカンヌ審査委員長等歴任。
アドフェスト・ステアリング・コミッティ　シニア・アドバイザー



佐々木 康晴　電通グループ

1995年電通入社。コピーライター、インタラクティブディレクター、電通アメリカECD、第4CRプランニング局長等を経て現職。テクノロジーとクリエイティビティのかけ合わせによる新価値創造を追求する。カンヌライオンズ金賞、D&ADイエローペンシル、One Show金賞、CLIOグランプリなど国内外の広告賞を数多く受賞。2019年カンヌCreative Data 部門審査委員長、2020年D&AD Digital部門審査委員長、2022年カンヌBrand Experience & Activation部門審査委員長、2023年Effie APAC Head of Jury。2024年カンヌTitanium部門審査員。2026年ADFEST Grand Jury President。



佐藤 雄介　電通

広告とエンターテイメントを融合させながら、世の中を巻き込んでいけたらと考えています。2017年度、クリエイター・オブ・ザ・イヤー受賞。2024年度、ギャラクシー賞 CM部門グランプリ。ヤングコンペでは、ヤングカンヌ フィルム部門日本代表。同部門、日本人初のメダリストに。その他、TCC賞、ACC賞、ADC賞、電通賞、Spikes Asia、NY ADC、ADFEST、Mad Star、など受賞。武蔵野美術大学 非常勤講師です。



小山 真実　電通

電通にてプロモーション分野でのキャリアをスタートさせ、2009年にコピーライターへ転向。2016年にはビーコン・コミュニケーションズに1年間出向し、マクドナルドの顧客回復に貢献。3年後には電通クリエイティブ・インディアにアソシエイト・クリエイティブ・ディレクターとして赴任し2020年に東京に戻る。グローバルな視点を持ち、従来型、デジタル、ソーシャル、プロモーション、商品開発など、あらゆる領域で経験を積み、マクドナルド、アサヒビール、資生堂などのクライアントと仕事をしている。Spikes Asia 2023 Social & Influencer Spikes Jury Cannes Lions 2023 Social & Influencer Lions Shortlist Jury



木村 健太郎　博報堂

博報堂にて戦略、クリエイティブ、デジタル、PRを統合的に立案、実装するスタイルを開発し、2006年「手口ニュートラル」をコンセプトに博報堂ケトルを設立。2017年から博報堂本社のグローバルクリエイティブ部門の局長を兼任。2021年からクリエイティブとグローバルのふたつの領域の執行役員。
これまで10のグランプリを含む150以上の国際広告賞を受賞。アドフェストダイレクトプロモ審査員長、スパイクスアジアデジタル審査員長、カンヌデジタルクラフト審査員長など40回以上の海外賞審査をつとめ、年間10回以上の海外でのセミナーをこなしている。



岡村 実玲　博報堂

2008年博報堂入社。IMCとしてワークさせるコアアイディアの開発と人を動かすためのシナリオをベースに、戦略から最適なエグゼキューション開発までを統合的に作り上げる。また単発キャンペーンに終わらず、クライアントの中長期的な資産になるブランディング活動やプラットフォーム作りにも貢献。海外在住経験を活かし、日系企業の海外市場での展開サポートや
外資系企業の日本でのローカライゼーションにも多く携わる。



細川 万理　ADKマーケティング・ソリューションズ

ストラテジックプランナーを経て、コピーライターからクリエイターとしてのキャリアをスタート。
言葉を起点に、戦略的な視点とやわらかな発想で生活者のインサイトをとらえ、幅広い領域のコミュニケーションプランニングに従事。
2022年クリエイター・オブ・ザ・イヤー賞 メダリスト、ADFEST 2025 INNOVA LOTUS:Innovation for Humanity/SUSTAINABLELOTUS:BRONZE/DESIGN LOTUS :BRONZE受賞。

国内選考の流れ

Young Lotus Workshop 2027

国内選考スケジュール

ENTRY｜エントリー

- 11/18 WED ● 参加者募集開始
- KEY DATE 12/18 FRI 23:59 ● 参加申込締切（エントリーフォーム提出）
- 12/24 THU ● 「エントリー受付完了」メール配信

1ST ROUND｜一次選考

- 1/5 TUE ～ 1/6 WED ● Getty Images素材使用 ログインID・パスワード 配布
- 1/7 THU 12:00 ● 一次選考オリエン配布
- KEY DATE 1/15 FRI 17:00 ● 一次選考 作品提出
- KEY DATE 2/1 MON 19:00～ ● ファイナリストチーム発表　at PreADFEST　（東京・新橋）

BENEFIT
・選考に参加した全作品を見ることができる！
・審査員から自分の作品について直接講評を聞くことができる！

FINAL｜最終選考

- ● 最終選考オリエン配布（メール）
- 2/10 WED ● 最終選考（英語でのプレゼンあり）

対象：ファイナリストチーム
・作品提出後、ファイナリストチーム集合 @東京・東銀座
・各チームによるプレゼン（1チーム約10分・質疑応答5分）
・審査～各チームへの講評～日本代表チーム決定

- 2/12 FRI ● 日本代表チーム 決定

YLW｜本選

- 3/16 TUE ～ 3/18 THU ● Young Lotus Workshop at Pattaya

BENEFIT　国内選考に参加した方は、ADFEST参加料は「Student Fee」が適用される！　ただし日本代表1チームは無料

JAPAN ADVERTISING FEDERATION
2026.11.18

参加を検討している方へ



YLW2026 日本代表
岩井拓諒さん
電通

ヤングロータスに参加して一番変わったのは、
世界のクリエイティブがもっと身近に、もっと面白く感じられるようになったことです。
参加前は、自分の企画力と得意ではない英語がどこまで通用するのか楽しみな反面、不安もありました。でも実際に出会ったのは、国籍も言葉も違うけれど、同じように企画に情熱を注ぎ、互いを高め合う仲間たち。今でも連絡を取り合う友人が世界にできたことは、大きな財産です。
自分の足りなさを知ると同時に、少しだけ自信もつきました。いつか実務でいい企画をつくり、また世界の舞台に戻ってきたいです。
迷っている方はぜひ挑戦してみてください！



YLW2026 日本代表
津野太希さん
電通

改めて振り返ると、ヤングロータスでは、自分たちに足りないところも、これから頑張りたいことも、たくさん見つかりました。
日本予選では、同じ課題に取り組んだ 100 あまりのチームの企画を全部見ることができます。2 週間、自分たちなりに考え抜いたつもりでも、思いもよらない着眼にいくつも出会いました。
現地でも、アジア各国の同世代から学ぶことばかりでした。企画力も、英語力も、プレゼン力も、圧倒されながら必死についていく日々。それでも、同じトラックに乗り、一緒にご飯を食べ、話をするうちに、彼らも同じように悩みながら取り組んでいると知り、少しずつ仲間になっていきました。グランプリには届かず、悔しさも残りましたが、今もどこかで頑張っている彼らを思うと、自分も頑張ろうと思えます。
これから参加される皆さんにも、そんな出会いがあれば嬉しいです。

＜お問い合わせ＞
ADFEST・Young Lotus Workshop2027 国内選考事務局
公益社団法人 全日本広告連盟　担当：蓑輪
younglotus@ad-zenkoren.org